
第82回国民スポーツ大会

信州やまなみ国スポ
下諏訪町実行委員会

第2回常任委員会



行こう。それぞれの頂へ。



信州やまなみ国スポ

第82回国民スポーツ大会



長野県PRキャラクター
「アルクマ」
©長野県アルクマ

ローイング

書面開催

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会
第2回常任委員会（書面）議決事項

議決期限：令和8年8月28日（金）

1 あいさつ（宮坂会長）

早いもので、当実行委員会設立から3か月が経過しようとしています。6月には専門委員を委嘱し、各専門委員会も立ち上がりました。総務企画専門委員会からは、各種要項の案が示されるとともに、協賛の募集、プロモーション計画についての提案がなされました。皆さまの負担軽減かつ迅速な意思決定を行うため、今回は書面開催とさせていただきます。まもなく、開催まで残り2年となります。開催に向けた準備を万全に期するため皆さまのより一層のご協力をお願いいたします。

2 報告事項 P2-8

- 報告第1号 信州やまなみ国スポ 競技別リハーサル大会開催承認について
報告第2号 信州やまなみ国スポ下諏訪町開催競技会場等設計業務について
報告第3号 信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会専門委員会開催状況について
報告第4号 第46回全日本中学選手権競漕大会への視察結果について

3 議事

議案第1号 総務企画専門委員会調査審議事項について

- | | |
|-----------------------|-----------|
| (1) 下諏訪町識別用品整備要項（案） | P9-P10 |
| (2) 下諏訪町協賛取扱要項（案） | P11-P16 |
| (3) 下諏訪町募金取扱要項（案） | P17-P18 |
| (4) 下諏訪町大会報告書編成方針（案） | P19 |
| (5) 下諏訪町ボランティア募集要項（案） | P20-P24 |
| (6) 下諏訪町休憩所設置要項（案） | P25 |
| (7) 下諏訪町歓迎装飾実施要項（案） | P26-P27 |
| (8) 下諏訪町案内所設置要項（案） | P28-P29 |
| (9) プロモーション計画等（案） | 別冊資料 P1-5 |
| (10) 企業協賛・募金活動（案） | 別冊資料 P6-7 |

議案第2号 競技式典専門委員会に関する基本計画（案）について P30-P33
・情報通信基本計画 ・リハ大会開催基本計画

議案第3号 宿泊衛生専門委員会に関する基本計画（案）について P34
・リハ大会救護所設置計画

議案第4号 輸送交通専門委員会に関する基本計画（案）について P35-36
・リハ大会警備消防計画

4 その他（連絡事項）

- ・次回、第3回常任委員会につきましては、令和9年1月頃に対面での開催を予定しています。改めて、通知いたします。

報告第1号

信州やまなみ国スポ 競技別リハーサル大会開催承認について

令和8年7月10日付け8信州実第132号の通知により、競技別リハーサル大会を「第47回全日本中学選手権競漕大会」とすることが承認された。

報告第2号

信州やまなみ国スポ下諏訪町開催競技会場等設計業務について

1 業務概要

信州やまなみ国スポローイング競技の本大会及びリハーサル大会を安全かつ円滑に実施するため、競技会場及びその周辺のレイアウト、交通規制計画の各種計画及び水上競技施設等の実施設計を行うため、公募型プロポーザル方式により令和8年7月9日の審査を経て、委託業者を決定した。

2 業務期間

令和8年7月15日（水）から令和9年3月12日（金）まで

3 業務委託料

1,760,000円（消費税込み）

4 委託業者

株式会社セレスポ 長野営業所
（長野県長野市南千歳2-15-3 トミノビル405）

5 業務内容

本大会及びリハーサル大会の会場設計業務に関して、別に定める仕様書に基づき業務を行う。

報告第3号

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会専門委員会開催状況について

令和8年6月26日～8月12日の間に以下のとおり開催した。

日付	内容
令和8年8月5日（水）	第1回総務企画専門委員会

開 催 承 認 通 知 書

令和 8 年（2026 年）7 月 10 日

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会

会 長 宮 坂 徹 様

信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会

会 長 阿 部 守 一

（ 公 印 省 略 ）

信州やまなみ国スポ 競技別リハーサル大会として、下記の競技（種目）の大会を承認
しましたので、通知します。

記

競技名（種目）	大 会 名
ローイング	第 4 7 回全日本中学選手権競漕大会



報告第4号

第46回全日本中学選手権競漕大会への視察結果について

日 時	令和8年7月24日（金）～25日（土）1泊2日
場 所	福島県営荻野漕艇場
視察者	事務局2名

1 大会の概要

(1) 会期 令和8年7月24日（金）～26日（日） ※以下はプログラム記載のもの

日付	内容	時間
7月23日（木）	公式練習	15:00～17:00
7月24日（金）	公式練習	8:00～11:30
	開会式受付	12:30～13:00
	開会式	13:00～13:30
	代表者会議	13:30～14:00
	競漕（予選）	15:00～17:40
7月25日（土）	競漕（予選、敗者復活）	7:00～17:10
	全国中学校ローイング連盟総会	13:00～14:00
7月26日（日）	競漕（準決勝、決勝）	7:00～12:00
	表彰式・閉会式	13:30～14:00

(2) 会場 福島県営荻野漕艇場（喜多方市）1,000m 静水 6コース

(3) 出漕クルー ※以下はプログラム記載のもの

チーム数	県数	男子				女子			
		1×	2×	4×+	小計	1×	2×	4×+	小計
53	33県	65	51	21	137	36	29	12	77

シングルスカル＝101クルー 101人（54クルー／54人※）

ダブルスカル＝80クルー 160人（69クルー／138人※）

クオドルプル＝33クルー 165人（90クルー／450人※）

214クルー 426人（213クルー／642人※）補漕などは除く

※参考：（ ）内は、R3年諏訪湖開催時の申込数

(4) その他

- ・天候不良により、予定の変更が生じていた。結果、日曜日の決勝レースは中止。
- ・市職員の動員は、80人/日。

2 開会式・代表者会議（高郷体育館）

- ・優勝杯返還 種別ごとに呼び出し、優勝杯を福土理事長に返還し、レプリカを進呈。
- ・来賓祝辞は、議長、教育長、県議の3人。選手宣誓は、地元チーム代表2人が壇上で。
- ・開会式35分で終了、代表者会議は40分ほど。航行ルール変更、コースの特性を念入りに説明。
- ・市役所職員は4人ほどで運営していた。司会進行は、課長。
- ・生徒は床、来賓はイス席でした。

3 全国中学校ローイング連盟総会（出席者 30人ほど）

- ・レース時間変更により当初より30分前倒し、会場も急遽、艇庫2階に変更。
- ・前年度の報告、収支決算及び役員改選の承認、今年度の事業計画案、収支予算案の承認
- ・その他、報告事項などの共有。事務局からは、次期、開催地であることを紹介した。

4 会場配置・取り組みなど

(1) 駐車場・交通規制など

- ・高郷体育館260台、高郷小学校120台、高郷中学校を大型、牽引車両用として確保。
- ※高郷中学校は降雨の影響で、土日は使用中止で、代替え地を高郷総合支所となった。
- ・艇庫周辺は、交通規制として車両が艇庫に近づくことはできなかった。
- ・各駐車場に2名の職員配置、規制箇所は警備員が配置されていた。
- ・大型、牽引車両は、バス10台ほど、トレーラー、トラックも10台ほどの駐車実績。

(2) 選手輸送など（シャトルバス）

- ・高郷体育館←（約 3.5 km）→会場までを市のマイクロ、中型バス 3～5 台で運行。
- ・会場→高郷中学校→高郷小学校をマイクロバス 2 台（バス会社に委託）で運行。
- ・最寄りの荻野駅は装飾なし、シャトルバス運行なし。
- ・会場までは、基本的に上記シャトルバスでの送迎又は徒歩での移動。

(3) 選手控え所・リギング場など

- ・テント設営可能エリアを設定し、自前のテントを張るような形。（事前にテント持ち込みを求めるアナウンスはなし）
- ・リギング場は、クォドルプルとその他で用意されており、艇洗い用の水、飲料用の水のタンクが設置されていた。（搬入は来た順だったが、目印ポイントと逸脱していた）
- ・リギング場から栈橋までは、300m ほどの距離がある。栈橋に行くには、護岸の階段をおろす必要があり、付近にサポート員が付いていた。
- ・メーカーのメンテナンス員の手配なし。

(4) 艇庫、水上設備

- ・艇庫周辺は、関係者以外立ち入り禁止措置としていた。（案内看板のみ、ID チェック員は不在）
- ・栈橋は常設 4 基、仮設 1 基。（水位が低く、渡橋はかなりの勾配であった）
- ・艇庫 2 階に競漕委員会と審判員席が設置されていた。
- ・陸の距離表示は、見えづらく、100、250、500、800、ゴールの 5 か所にランドマークが設置されていた。
- ・競漕委員会には、市の職員 4～5 名が居て、会場アナウンスや結果等のホームページ更新を行っていた。
- ・記録業者（その他地点に 2 名）が待機し、記録システム（組合せ等）・賞状の印刷を担当していた。
- ・別業者が設置した、判定のカメラ映像（無線で伝送）をモニターで確認できるようになっていた。

(5) 熱中症対策

- ・高郷体育館は、エアコン完備で休憩スペースとして常時開放（会場とはシャトルバスでピストン輸送）。また、弁当の引き換え場所であった。
- ・栈橋近くにアイスバスを用意していたが飲料水の配布はなし。
- ・艇庫内にスポットクーラー、送風機を設置していた。
- ・定期的に会場アナウンスで、水分補給を呼びかける放送を流していた。

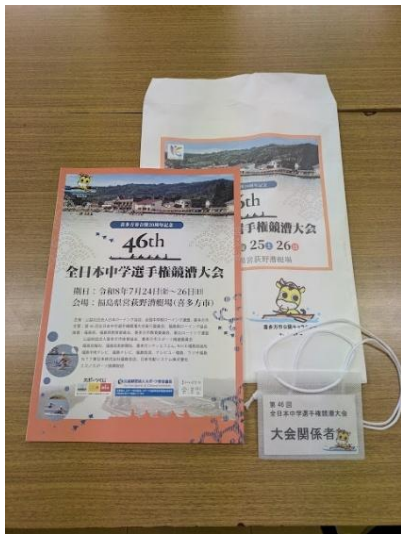
(6) 救護体制

- ・仮設のプレハブ 2 棟（エアコン付き）を救護所として開設。医師 1 名、看護師 2 名が待機。また、広域消防の救急隊（救急車 1 台）が待機し、事案発生時は、迅速に搬送していた。7/25（土）14:00 時点では、熱中症患者なしとのこと。
- ※消防署まで距離があることから、救急車の待機となっていると推測する。

(7) その他

- ・運営スタッフは、スタッフ T シャツを着用していた。
- ・参加賞は、今治産のスポーツタオル。大会プログラムは現地 1,000 円で販売していた。
- ・キッチンカー 1 台と地元の事業者が出て、軽食・飲料の販売をしていた。
- ・プログラムと同じデザインのポスターが制作されていた。
- ・歓迎用ののぼり旗に加え、出場クルー一名が手書きされた、のぼり旗も設置されていた。

5 記録写真



大会プログラム



大会ポスター



開会式会場①



開会式会場②



競漕委員会／放送席



計測システム（ファインシステム）



護岸の階段／救護所



護岸の階段



アイスバス



選手テントエリア



栈橋など



総合案内所



4×+ リギング場



1×、2× リギング場



コース全景



判定



のぼり旗の装飾



連盟総会



高郷総合支所（大型車両 P）



弁当引き換え所（高郷体育館）



高郷体育館駐車場



高郷小学校



高郷中学校（雨天のため使用なし）



参加賞（タオル）

信州やまなみ国スポ
下諏訪町識別用品整備要項（案）

1 趣旨

この要項は、下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」（以下「大会」という。）において、ローイング競技の円滑な運営を図るため、従事する役員及び係員等の識別用品について必要な事項を定める。

2 整備品目

識別用品として整備する品目は、エコ製品を積極的に活用するとともに、信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会（長野県）が行う共同制作等により、簡素及び効率化を考慮し、次のとおりとする。

ただし、ADカード以外の識別用品については、信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）が必要に応じて配布の要否を選択できるものとする。

- （１）ADカード（カードケースを含む。）
- （２）服飾品（帽子及びビブス、ベスト又はジャンパーをいう。）
- （３）その他大会の運営上必要が生じた識別用品

3 配布対象者

識別用品の配布対象者は、次のとおりとする。

- （１）大会役員
- （２）競技会役員
- （３）競技役員
- （４）競技会係員
- （５）競技補助員
- （６）競技会補助員
- （７）選手、監督
- （８）視察員、報道関係者
- （９）その他町実行委員会が必要と認めるもの

4 着用

配布対象者は、原則として町実行委員会が整備する識別用品を着用することとする。ただし、競技団体と町実行委員会との協議により、着用不可、着脱自由、着用義務等を定めることができる。この場合、競技団体及び町実行委員会は、変更した事項を配布対象者に速やかに周知するものとする。

5 デザイン

識別用品のデザインは、原則として町実行委員会が指定し、配布対象者を容易に識別できるものを基本とする。

6 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。
- (2) 競技別リハーサル大会における識別用品の整備については、必要に応じてこの要項を準用する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町協賛取扱要項（案）

1 趣旨

この要項は、下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」（以下「大会」という。）における協賛の取扱いについて必要な事項を定める。

2 協賛の内容

協賛の内容は、原則として大会の広報啓発及び歓迎装飾に係る物品又はその他大会の運営に要する用具等（以下「協賛物品等」という。）の受入れによるものとする。

3 協賛の実施方法

- （1）協賛は、信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）において受け入れる。
- （2）協賛の方法は、提供又は貸与とする。
- （3）協賛の申込みは、協賛申込書（様式第1号）により行う。
- （4）協賛の受入れを決定し、これを受領したときは、協賛受領書（様式第2号）を協賛者に交付する。
- （5）協賛物品等の搬入、据付、撤去等にかかる費用は、原則として協賛者の負担とする。

4 協賛として受入れないもの

- （1）大会の趣旨に反するもの
- （2）法令等に違反するもの及び公の秩序又は良俗を乱すおそれがあると認められるもの
- （3）青少年の健全な育成に支障を及ぼすおそれがあると認められるもの
- （4）政治活動、宗教活動等に係ると認められるもの
- （5）個人の氏名を宣伝する目的と認められるもの
- （6）その他町実行委員会が適当でないと認めるもの

5 協賛の表示

- （1）協賛物品等には、協賛者の意向に応じ協賛の表示を行うことができる。ただし、協賛物品等に直接表示することが出来ない場合には、この限りではない。
- （2）前号の規定により表示する場合は、表示方法、表示箇所、文字等の大きさ等について、町実行委員会の承認を得て行うものとする。

6 協賛への謝意

- (1) 協賛物品等の提供を受けたときは、協賛者に対して感謝状の贈呈等を行うことができる。ただし、贈呈式については、協賛者の意向等を確認のうえ対応する。
- (2) 協賛への謝意の実施基準は、別表第1のとおりとする。

7 協賛者名等の掲載

- (1) 協賛物品等の提供を受けたときは、必要に応じて、協賛者の意向等を確認のうえ、町実行委員会ホームページ等にその旨を掲載することができる。
- (2) 町実行委員会ホームページ等に協賛者名等を掲載する基準は、別表第2のとおりとする。

8 協賛の受入期間

協賛の受入期間は、大会終了までとする。

9 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、協賛の取扱いについて必要な事項は、別に定める。
- (2) 競技別リハーサル大会における協賛については、必要に応じてこの要項を準用する。

別表第 1

協賛者	総額（相当額）	感謝状等	対応方法	贈呈者
企業団体等	50 万円以上	感謝状	贈呈式	会長又は副会長
	50 万円未満 10 万円以上			事務局長
	10 万円未満	礼状	郵送	－
個人	5 万円以上	感謝状	贈呈式	会長又は副会長
	5 万円未満	礼状	郵送	－

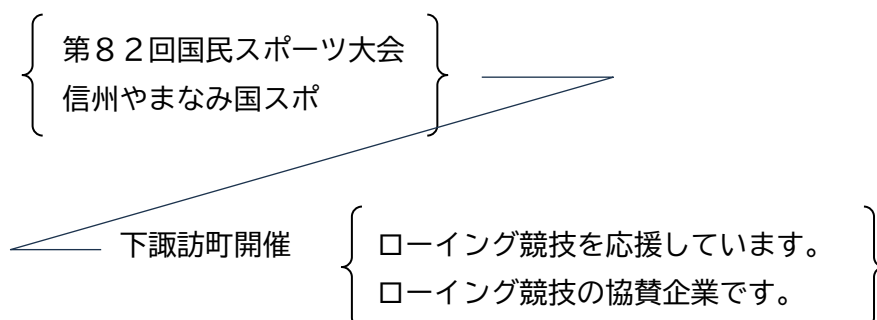
別表第 2

協賛者	総額（相当額）	ホームページ	報告書等	協賛物品
企業団体等	10 万円以上	協賛者名掲載贈 呈式写真及び記 事掲載	協賛者名掲載	掲載可能物品の 全てに協賛者名 掲載
	10 万円未満	協賛者名掲載		
個人	5 万円以上	写真及び記事掲 載		
	5 万円未満	協賛者名掲載		

備考

- (1) 協賛物品等については、市場価格に金額換算（消費税含む）して評価する。
金額換算が困難である協賛内容については、別途協議のうえ決定する。
- (2) 贈呈式については、協賛のあった後の直近に開催される総会、常任委員会又は個別に実施する。
- (3) 同一者から複数回にわたり協賛の申出があった場合は、累積評価額により謝意を表すこととする。
- (4) 大会の愛称等を使用したフレーズの使用範囲については、商品や商品広告を除く協賛者の広報活動や社会貢献活動に限り、次の例により無償で利用できるものとする。なお、協賛者の愛称等を使用したフレーズの掲載については、事前に町実行委員会に内容確認のうえ使用することとする。

(例)

〇〇〇（協賛者名）は、

第 8 2 回国民スポーツ大会
信州やまなみ国スポ

下諏訪町開催

ローイング競技を応援しています。
ローイング競技の協賛企業です。

協賛申込書

令和 年 月 日

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会

会長 宮坂 徹 様

(申込者)

所 在 地

名 称

代表者名

下諏訪町で開催される第 8 2 回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」の開催趣旨に賛同し、次のとおり協賛します。

協賛物品等	品目		
	規格等		
	単価	円 (うち消費税額 円)	
	数量		
	総額 (相当額)	円 (うち消費税額 円)	
協賛方法	☐ 提供 ☐ 貸与 (年 月 日まで)		
引渡予定年月日	年 月 日		
意思 (掲載) 確認 ※別表 1、2 の基準	贈呈式	☐ 希望する	☐ 希望しない
	ホームページ	☐ 希望する	☐ 希望しない
	大会報告書	☐ 希望する	☐ 希望しない
その他			

【個人協賛の場合は、下記にチェックをお願いします】

○「信州やまなみ国スポ下諏訪町協賛取扱要項」及び「個人協賛にあたっての確認書」に同意します。 ☐ 同意する

○氏名の公表に同意します。 ☐ 同意する ☐ 同意 (公表) しない

〔担当者連絡先〕

所属名 _____

氏 名 _____

電 話 _____

E-mail _____

協賛受領書

国ス実第 号
令和 年 月 日

様

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会
会長 宮 坂 徹

下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」にかかる協賛物品等を次のとおり受領しました。

協賛物品等	品目		
	規格等		
	単価	円（うち消費税額 円）	
	数量		
	総額 (相当額)	円（うち消費税額 円）	
協賛方法	☐ 提供 ☐ 貸与（ 年 月 日まで）		
引渡年月日	年 月 日		
意思（掲載）確認 ※別表1、2の基準	贈呈式	☐ 実施します	☐ 実施しない
	ホームページ	☐ 掲載します	☐ 掲載しない
	大会報告書	☐ 掲載します	☐ 掲載しない
その他			

個人協賛にあたっての確認書

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）への個人協賛にあたっては、信州やまなみ国スポ下諏訪町協賛取扱要項及び当該確認書の内容を予めご確認いただき、協賛申込書（様式第1号）の同意欄にチェックしたうえでお申し込みをお願いいたします。

1 個人情報の取扱い

- （１）「信州やまなみ国スポ下諏訪町協賛取扱要項」及び「個人協賛にあたっての確認書」への同意が必要となります。
- （２）氏名の公表に同意した場合、協賛物品等並びに町実行委員会ホームページ等に個人の名前を掲載することができます。なお、個人協賛における氏名公表についての詳細事項は、町実行委員会と協議のうえ決定します。
- （３）町実行委員会は、協賛申込書において知り得た協賛者の氏名、住所その他個人情報を、協賛の受入れ、取扱い、各種連絡等において利用する場合があります。

2 反社会的勢力の排除

個人協賛者は、次の各号に掲げる事項を確約するとともに、それに違反した場合、いかなる理由でもその責任を負い、協賛の取消し・無効・損害賠償等のいかなる措置にも異議申し立てをしないものとします。

- （１）個人協賛者が暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成ではなく、反社会的勢力との間に特段の関係もないこと。
- （２）反社会的勢力に自己の名義を利用させて、協賛を行うものでないこと。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町募金取扱要項（案）

1 趣旨

この要項は、下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）における募金の取扱いについて必要な事項を定める。

2 募金の名称

「信州やまなみ国スポ」ローイング競技応援募金

3 実施主体

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）

4 募金の対象

個人、団体その他本事業の趣旨に賛同する方を対象とする。

5 募金の種類

- （1）個人募金
- （2）企業・団体募金
- （3）イベント等による募金
- （4）その他町実行委員会が必要と認める募金

6 募集期間

令和8年9月1日から令和10年6月30日まで

7 募金方法

- （1）募金箱による受付
- （2）イベント等における募金活動
- （3）その他町実行委員会が適当と認める方法

8 募金の使途

皆様からいただいた募金は、大会の広報啓発及び歓迎装飾に係る物品又はその他大会の運営に活用する。

- （1）大会の機運醸成及び広報啓発
- （2）町民参加・ボランティア活動の推進
- （3）応援活動及びおもてなし活動
- （4）大会運営に必要な事業

9 募金の取扱い

集められた募金は、町実行委員会の会計において適正に管理し、その収支について適切に報告する。

10 募金者への謝意

募金をいただいた方に対しては、感謝の意を表するため、必要に応じて次の方法により謝意を表明する。

- (1) 町実行委員会ホームページ等に募金額の公表
- (2) その他町実行委員会が適当と認める方法

11 その他

この要項に定めのない事項については、町実行委員会が別に定める。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町大会報告書編成方針（案）

1 趣旨

この方針は、下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）の成果を記録し、未来に伝えるために作成する大会報告書の編成等に関する基本的な事項を定める。

2 方針

大会報告書は、大会の開催準備、競技会運営および競技結果の記録として作成する。また、電子データを併せて作成する。

3 構成

大会報告書の構成は、「開催準備・運営」、「信州やまなみ国スポ」及び「資料」の3部構成とする。

（1）開催準備・運営

ア 開催準備の様子

開催に向けた取り組み、競技別リハーサル大会、イベント等

イ 町民協働・町民活動の様子

ボランティア活動、清掃美化活動等

ウ 歓迎・おもてなしの様子

歓迎装飾、総合案内所、ふるまい等

（2）信州やまなみ国スポ

ア 式典の様子

総合開閉会式、行幸啓・お成り等

イ 競技の様子

長野県代表選手の活躍、競技風景、競技運営、表彰式等

ウ その他会場の様子

（3）資料

組織体制、開催準備経過、大会概要、広報啓発活動、町民協働、競技別結果・総合成績および委員名簿、協賛企業等

4 配布

（1）配布先

文部科学省、公益財団法人日本スポーツ協会、町内学校等教育施設及び大会関係者に配布する。

（2）配布時期

令和11年2月（予定）

信州やまなみ国スポ
下諏訪町ボランティア募集要項（案）

1 趣旨

この要項は、下諏訪町で開催される第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」及び競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）において、町民一人ひとりが、それぞれの立場で積極的に参加し、大会参加者等や一般観覧者を心のこもったおもてなしでお迎えするとともに、喜びと感動を共有する大会とするため、大会の運営及び広報に携わるボランティアの募集に関し、必要な事項を定める。

2 募集主体

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）

3 活動内容

大会の運営及び大会等の広報に携わるボランティアの主な活動内容は、次のとおりとする。

区 分		主な活動内容
競技会運営	受付・案内	競技会場等における受付・案内、資料配布、情報提供等
	休憩所	休憩所におけるドリンクサービス、おもてなし等
	弁当配布	弁当引換所における弁当の配布及び空き箱の回収等
	会場整理・誘導	競技会場における会場準備、来場者の誘導、駐車場等整理の補助
	環境美化	競技会場内外の美化、清掃活動、装飾物の管理等
広報	広報活動	競技会場及びイベント等における大会等のPR活動
	その他	上記のほか、競技運営に関する活動

4 募集期間及び募集人数

募集期間及び募集人数は次のとおりとする。ただし、町実行委員会は必要に応じて適宜変更ができるものとする。

（１）募集期間 令和9年4月1日から募集人数に達するまで

（２）募集人数 150人

5 応募要件

ボランティア活動時に中学生以上の方で、次の各号のいずれかに該当すること。

ただし、応募時点で18歳未満の方の申込みについては、ボランティア参加同意書により保護者の同意を得るものとする。

- (1) 当町に在住、通勤、通学している個人
- (2) 当町に活動拠点を有する団体
- (3) 上記以外に、町実行委員会が必要と認めた個人及び団体

6 応募方法

所定の申込書に必要事項を記入し、町実行委員会が指定する場所に持参もしくは指定する送付先に郵送、FAX、電子メールのいずれかにより申込むか、町実行委員会ホームページの応募フォームから申し込む。ただし、保護者の同意が必要となる場合は、参加同意書への保護者の署名が必要となるため、持参もしくは郵送に限る。

7 登録・抹消

- (1) 町実行委員会は、応募要件を満たした応募者をボランティアとして登録する。
- (2) 町実行委員会は、次の場合に登録を取り消すことができる。
 - ア 本人又は団体から申し出があった場合
 - イ 大会のイメージを損なう行為があった場合
 - ウ 大会運営に支障があると判断したとき

8 活動期間

ボランティア登録後から大会終了までとする。

ただし、登録時点において小学生の場合、活動開始（研修会等を含む。）は中学生になってからとする。

9 活動内容の決定

ボランティア登録者の具体的な活動内容については、登録後に町実行委員会が実施する希望調査等を参考に決定する。

10 研修等

町実行委員会は登録者に対し、大会に関する認識を深め、円滑な大会運営を行えるよう、必要に応じて研修会等を実施する。

11 報酬及び交通費等

研修やボランティア活動等を含めた報酬は無償とし、交通費は自己負担とする。ただし、ボランティア活動が長時間となる場合は、必要に応じて、町実行委員会が弁当を支給する。

12 服飾

町実行委員会は、必要に応じてボランティア登録者であることが識別できる服

飾又は識別用品を支給する。

13 保険

ボランティアの活動及び研修等にあたっては、必要に応じて町実行委員会の負担で「傷害保険」及び「損害賠償責任保険」に加入する。なお、それ以外の活動における事故等については、町実行委員会は責任を負わないものとする。

14 個人情報の取扱い

ボランティア登録者の個人情報については、下諏訪町個人情報の保護に関する条例をはじめ、関係法令の規定に基づき、適正に管理・保護するとともに、大会運営又は準備のために使用するものとし、その他の目的では使用しない。

15 その他

この要項に定めるもののほか、ボランティアの募集について必要な事項は別に定める。

信州やまなみ国スポ 下諏訪町ボランティア登録申込書兼同意書(案)

信州やまなみ国スポ下諏訪町ボランティア募集要項に同意・承諾し、登録を申し込みます。

申込日 (西暦)		年 月 日		※町実行委員会記入欄	
申込区分		☐ 個人申込み ☐ 団体申込み(※裏面の団体登録用名簿も記入してください。)			
申込要件		☐ 在住 ☐ 通勤・通学 ☐ 団体(団体名:)			
フリガナ		生年月日 (西暦) ※団体の場合は代表者の生年月日		年 月 日	
氏 名 ※団体の場合は代表者の氏名				(歳)	
住 所		〒			
連 絡 先		電話番号	メールアドレス		※@town.shimosuwa.lg.jpからのメールが届くように設定してください
特記事項		※ボランティア経験や資格、連絡事項等があれば記入してください。			
※申込時に18歳未満の方は、保護者の同意(署名)が必要です。必ず保護者の方が署名してください。 上記の者が、ボランティアへ申込・登録することについて同意します。 保護者氏名 _____ 続柄 _____					

ご希望の活動をチェックしてください。(複数選択可)	
☐ 競技会運営ボランティア	☐ 広報ボランティア

※活動日・活動内容等については、登録後に希望調査を行います。

※登録申込書兼同意書は、信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会事務局へ郵送、持参、FAX、メールでお申し込みください。(18歳未満の方で、保護者の同意(署名)がない申込みは無効となります。)

※ボランティア活動等の報酬は無償です。交通費も自己負担となります。

【申込み・問い合わせ先】

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会事務局
〒393-0087 長野県諏訪郡下諏訪町4611-11
(下諏訪体育館1階)
TEL: 0266-78-4171 FAX: 0266-78-4183
メール: 2028rowing@town.shimosuwa.lg.jp

FAX: 0266-78-4183

< 裏 面 > 団 体 登 録 用 名 簿

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会ボランティア団体登録用名簿

団 体 名

※代表者以外の方をご記入ください。

※18歳未満の方が含まれる場合は、保護者の同意（署名）も必ず記入してください。

No.	フリガナ 氏 名	生年月日 (西暦)	住 所 電話番号
1		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
2		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
3		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
4		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
5		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
6		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
7		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
8		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
9		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		
10		年 月 日	
		(歳)	— —
	保護者の同意（18歳未満の方のみ）➡ 保護者氏名（ ） 続柄（ ）		

※団体登録名簿欄が不足する場合は、コピーして使用してください。

※団体申込の場合は、活動日・場所・内容について団体単位で割り振り、原則として代表者へ連絡をさせていただきます。各登録者への連絡は代表者からお願いします。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町休憩所設置要項（案）

1 趣旨

この要項は、信州やまなみ国スポ下諏訪町観光おもてなし基本計画に基づき、第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」に参加する選手、監督、役員視察員、報道員及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）に対し、憩いと交流の場を提供するための休憩所（以下「休憩所等」という。）の設置及び運営に関し、必要な事項を定める。

2 設置場所

休憩所等は、ローイング競技会場に設置する。

3 開設及び時間

- （1）開設は、競技会（公式練習除く）の開催期間中とする。
- （2）時間は、原則として競技開始1時間前から競技終了後30分までとする。ただし、信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会は、実情に応じてこれを変更することができる。

4 業務内容等

- （1）大会参加者等に対するドリンクコーナーの開設準備及び運営に関すること。
- （2）大会参加者等へのおもてなしの提供に関すること。
- （3）その他休憩所の運営に関すること。

5 その他

- （1）この要項に定めるもののほか、休憩所等の設置及び運営に関して必要な事項は別に定める。
- （2）競技別リハーサル大会における休憩所等についても、この要項に準じて設置し、大会規模、競技の特殊性に応じて運用する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町歓迎装飾実施要項（案）

1 趣旨

この要項は、信州やまなみ国スポ下諏訪町観光おもてなし基本計画に基づき、第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」（以下「大会」という。）において、選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者並びに一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）を温かく迎えるための歓迎装飾の実施及び大会参加者等の思い出と再来意欲に結び付けられるおもてなしの提供について、必要な事項を定める。

2 歓迎装飾の実施

信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）は、町民及び関係団体等の協力のもと、次のとおり歓迎装飾を実施する。

（1）実施場所

競技会場及び下諏訪駅並びにその周辺、その他必要な場所で実施する。

（2）実施内容

歓迎看板、横断幕、のぼり、プランター等を設置する。ただし、景観等に配慮し、華美又は過大な装飾は避けるとともに、町民、関係機関、関係団体等との協力及び町民運動との連携を図りながら、効果的な装飾に努める。

（3）実施期間

歓迎装飾の実施期間は、施設管理者との協議のうえ、その都度定める。

（4）その他

装飾等に使用する製品は、エコ商品を積極的に活用し、再利用を前提に制作する。

3 装飾の撤去

装飾の撤去は、大会終了後、速やかに行うものとする。ただし、町実行委員会が必要と認めるものを除く。

4 おもてなしの実施

（1）競技会場において、大会参加者等に当町の魅力を発信するコーナーを設置する。

（2）接遇意識を高めるため、競技会係員、ボランティア等に対し、必要な研修等を行う。

（3）大会参加者等が心地よく過ごせるようにするため、町実行委員会、競技会係員、競技会補助員、ボランティア等は、自身及びほかの大会関係者が明らかに、かつ、確実に業務を遂行できる環境づくり、意識づくりに努める。

- (4) 歓迎装飾において、心温まるもの、思い出に残るもの、再来意識を高めるものを意識した内容を検討する。

5 その他

- (1) 競技別リハーサル大会における歓迎装飾については、必要に応じてこの要項を準用する。
- (2) この要項に定めるもののほか、歓迎装飾の実施に関して必要な事項は、別に定める。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町案内所設置要項（案）

1 趣旨

この要項は、信州やまなみ国スポ下諏訪町観光おもてなし基本計画に基づき、第82回国民スポーツ大会「信州やまなみ国スポ」に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）に対し、競技会、宿泊、交通、観光、物産等の案内及び連絡業務等を行うための案内所の設置及び運営事項を定める。

2 案内所の種類

案内所は、総合案内所及び会場内案内所とする。

3 設置場所

総合案内所は、関係機関と協議の上、下諏訪駅又はその周辺で案内に適した施設に設置する。また、会場内案内所は、ローイング競技会場に1か所とする。

4 開設期間

- （1）総合案内所 関係機関と協議の上、期間を定める。
- （2）会場内案内所 競技会（公式練習を除く）の開催期間中とする。

5 開設時間

（1）総合案内所

午前8時30分から午後5時までとする。ただし、信州やまなみ国スポ下諏訪町実行委員会（以下「町実行委員会」という。）は、実情に応じて開設時間を変更することができる。

（2）会場内案内所

競技開始1時間前から競技終了後30分までとする。ただし、町実行委員会は、実情に応じて開設時間を変更することができる。

6 業務内容

（1）総合案内所

- ① 総合案内所の管理運営に関すること。
- ② 配布物の管理に関すること。
- ③ 交通アクセスの案内に関すること。
- ④ 競技日程の案内に関すること。
- ⑤ 観光案内に関すること。
- ⑥ その他各種案内に関すること。

（2）会場内案内所

- ① 会場内案内所の管理運営に関すること。
- ② 競技及び会場の案内に関すること。
- ③ 交通、宿舍及び観光の案内に関すること。
- ④ 一般観覧者への対応に関すること。
- ⑤ その他各種案内に関すること。

7 その他

- (1) この要項に定めるもののほか、案内所の設置及び運営に関して必要な事項は別に定める。
- (2) 競技別リハーサル大会における案内所についても、この要項に準じて実施し、大会の規模、競技の特殊性に応じて運用する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町情報通信基本計画（案）

1 目的

信州やまなみ国スポにおける情報通信を円滑に行うため、「下諏訪町開催推進総合計画」に基づき、県及び競技団体との緊密な連携のもと、関係機関、団体（以下「関係機関等」という。）の協力を得て、情報通信体制の整備を図る。

2 内容

（1）通信設備等の整備

大会を円滑かつ効率的に運営し、参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）の便宜を図るため、関係機関等の協力を得て、各種通信設備等を整備する。

（2）通信体制の整備

ア 競技会運営における通信体制

競技会の運営に関する情報を円滑かつ効率的に送受信するため、関係機関等の協力のもとに、情報通信体制を整備する。

イ 記録業務における通信体制

競技記録を迅速かつ正確に送受信するとともに、記録業務を円滑かつ効率的に実施するための情報通信体制を整備する。

（3）大会参加者等への情報提供

大会参加者等へ交通、宿泊、医療、観光等の多様な関連情報及び競技結果の提供に努める。

3 通信に係る環境及び体制の構築に係る諸配慮

（1）安心及び安全の確保

大会参加者等の安心及び安全を確保するため、感染症や災害に備えて競技団体との役割分担や連絡体制づくりに取り組む。

（2）開催経費の縮減

開催経費を削減するため、これまでに準備してきた情報通信機器の設置計画やリハーサル大会等を通じて得られたノウハウを活用して、さらなる簡素化及び効率化を進める。

（3）デジタル化・SDGsの推進

大会参加者等の利便性や満足度を高めるため、競技会の運営や競技記録業務における情報について、デジタル技術を活用して通信の効率化やリアルタイムでの発信に努める。また、SDGsの推進のため、記録用紙等の印刷物について環境への配慮を検討する。

4 その他

（1）この計画に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

(2) 競技別リハーサル大会における情報通信業務についても、必要に応じてこの計画を準用する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町競技別リハーサル大会開催基本計画（案）

1 目的

信州やまなみ国スポ（以下「国スポ」という。）の開催に万全を期するため、競技別リハーサル大会（以下「大会」という。）については、町と競技団体が協力し、国スポにおける競技会運営能力の向上を図るとともに、町民等の国スポ開催に対する機運の醸成を図る。

2 大会の選定

大会は、第47回全日本中学選手権競漕大会とする。

会期：令和9年7月24日（土）～25日（日）公式練習23日（金）

3 大会運営

大会の運営は、「下諏訪町開催推進総合計画」及び信州やまなみ国スポ・全障スポ実行委員会（長野県）が定める各種方針等に基づき、実施するものとし、競技団体と協力し、創意工夫を凝らして、簡素で効率的な大会運営に努める。

4 内容

（1）実施本部の設置

大会の運営に万全を期するため、大会実施本部を設置する。

（2）競技運営

競技運営の主管は競技団体とし、町は競技団体と緊密な連携のもと、業務分担を明確にすることで合理的かつ効率的な運営に努める。

また、競技記録の収集及び速報について、競技団体との緊密な連携のもと、迅速かつ正確に処理を行う。

（3）式典

開閉会式及び表彰式は、競技団体と協議し、競技運営に支障のないよう簡素化に努める。

（4）施設

大会で使用する施設は、国スポで使用する競技会場を充てることとし、国スポを見据えながら大会の規模や趣旨に応じた会場設営を行う。仮設物についても、必要性を検討し、最小限のものとする。

（5）競技物品

大会に必要な競技物品については、既存物品を活用することとし、不足する場合は借用での対応を基本とする。

また、物品を新たに購入する場合には、国スポでの使用を考慮し、必要最小限とする。

(6) 広報・町民運動

国スポに対する町民の関心や参加意欲を高めるため、各種広報活動及び町民運動の取組を展開する。

(7) 観光・おもてなし

大会に参加する選手、監督、役員、視察員、報道員その他関係者及び一般観覧者（以下「大会参加者等」という。）を温かく迎えるため、必要に応じて競技会場に歓迎装飾や案内所、休憩所等を設置する。

(8) 医事・衛生

大会参加者等の傷病に速やかに対処するため、関係機関等の協力を得て、医事救護体制を整えるとともに、清潔で快適な環境整備に努める。

(9) 輸送・交通

大会参加者等の輸送については、原則として公共交通機関を利用する。ただし、競技会場・宿泊施設間の公共交通機関の状況等を考慮し、必要に応じて計画輸送を実施する。

(10) 警備・消防

大会を安全かつ円滑に実施するため、関係機関等と連携し、雑踏事故、火災その他の災害、事故等の未然防止に努める。

5 その他

この計画に定めるもののほか、大会開催に必要な事項は本計画に準じて実施する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町競技別リハーサル大会救護所設置計画（案）

1 目的

信州やまなみ国スポ下諏訪町競技別リハーサル大会（以下「競技別リハーサル会」という。）の開催に際し「下諏訪町医事衛生基本計画」に基づき、選手、監督をはじめ、大会に関わる全ての方々（以下「大会参加者等」という。）の傷病の発生に速やかに対処し、安全かつ円滑な大会運営が行われるよう万全を期する。

2 救護所設置

（1）基本的な考え方

競技別リハーサル大会における救護業務は、信州やまなみ国スポ下諏訪町実施本部（以下「実施本部」という。）内に設置される宿泊衛生班の救護係が主体となり行う。また、関係機関及び医療機関へ事前相談を行うとともに、必要に応じて、協力を依頼する。

（2）医師、看護師等の配置体制

日付	医師	看護師・保健師	備考
令和9年7月23日	－	2人	公式練習日
令和9年7月24日	1人	1人	競技1日目
令和9年7月25日	1人	1人	競技2日目

設置場所、開設時間は競技団体と協議のうえ決定する。

（3）業務内容

別に定める「医療救護対策要項」により対応する。

3 その他

この計画に記載のない事項については、必要に応じて、関係機関と協議し決定する。

信州やまなみ国スポ
下諏訪町競技別リハーサル大会警備消防計画（案）

1 目的

信州やまなみ国スポ下諏訪町競技別リハーサル大会（以下「競技別リハーサル会」という。）の開催に際し、消防防災と警備体制の確立を図り、安全かつ円滑な大会運営が行われるよう万全を期する。

2 消防防災業務

（1）基本的な考え方

競技別リハーサル大会における消防防災業務は、信州やまなみ国スポ下諏訪町実施本部（以下「実施本部」という。）内に設置される輸送交通班の消防警備係が主体となり行う。また、諏訪広域連合消防本部へ事前相談を行うとともに、必要に応じて、協力を依頼する。

（2）期間

ローイング競技の開催日、準備日及び公式練習日

（3）競技会場及び種目

競技会場	種目	期間
下諏訪ローイングパーク	ローイング	公式練習 令和9年7月23日 競技会期 令和9年7月24日から25日まで

（4）消防警備体制

- ア 消防防災業務における関係機関との連絡調整
- イ 火災の警戒及び初期消火活動
- ウ 火災その他災害情報の収集、伝達及び通報
- エ 火災その他災害発生時における避難場所の確保及び避難誘導
- オ 火災その他災害により負傷者が発生した場合の負傷者の救出及び救助
- カ 諏訪広域連合消防本部からの指摘及び助言事項に対する改善措置

（5）諏訪広域連合消防本部との連携

次のことについて、必要に応じて諏訪広域連合消防本部に依頼する。

- ア 競技会場における実地踏査及び消防防災設備等の点検
- イ 消防防災に必要な教育訓練の実施

3 警備業務

（1）警備員配置体制

- ア 警備員配置対象施設
原則として、競技会場、駐車場及びその周辺道路とする。
- イ 警備員配置期間
原則として、会場設営が完了した日から競技終了日までとする。ただし、競技艇や仮設物等の夜間警備が必要な場合は、競技終了の翌日までとする。

- ウ 警備員配置時間
競技団体と協議して決定する。

(2) 警備員の業務

ア 交通誘導警備

- ① 競技会場駐車場における指定車両の識別（駐車許可証の確認）及び誘導
- ② 競技会場周辺及び駐車場における車両及び歩行者の整理並びに誘導
- ③ 違法駐停車の防止及び排除

イ 夜間警備

- ① 競技艇、仮設物、備品、会場装飾物等の火災、盗難、損壊等の防止
- ② 不審者及び不審物への警戒
- ③ 事故発生時における関係機関等への通報

ウ 会場警備

- ① 競技会場内における不審者及び不審物に対する警戒
- ② 競技会場内における不審者及び不審物に対する認知又は発見時における関係機関等への通報と適切な初動措置
- ③ 競技会場における立入規制区域の警備

エ その他

- ① 事故発生時、緊急時における実施本部への連絡
- ② 大会参加者等の生命、身体及び財産を守るために必要な警備
- ③ 警察及び消防活動への協力

4 大規模災害及び突発重大事案対応

大規模災害及び突発重大事案の発生時には事案の概要、被害状況を把握するとともに交通情報を収集する。また、関係機関と緊密な連携を取り、大会参加者等の安全確保と避難誘導に努める。

5 その他

この計画に記載のない事項については、必要に応じて、関係機関と協議し決定する。